

日本政府はミャンマー政府に 1100 億円規模の資金支援を表明しました。

2017 年 11 月 14 日、日本政府はミャンマー政府に 1100 億円の資金支援を表明しました。

このうち、「農業所得向上計画」（およそ 300 億円の支援）は、当社が「ミャンマー国農業所得向上事業準備調査」として(独)国際協力機構（JICA）から業務を受注し、事業計画の策定に携わったものです。

計画内容は、ザガイン地域シュエボー灌漑地区において、農業生産・流通インフラの整備及び営農技術普及・農業機械化を推進し、同地域の農業収入の向上を図るための資金を融資します。この融資により、灌漑施設の改修、農村道路・橋の改修、約 2,000 ヘクタールに及ぶ田畑の整備、種子センターの開設等がなされ、2027 年（事業完成 4 年後）には、同地域の平均農業収入が約 1.5 倍になる見込みであり、ミャンマーの持続的経済成長に寄与することが期待されます。

今回の支援の詳細は、外務省ホームページをご参照ください。

◇ 安倍総理大臣とアウン・サン・スー・チー・ミャンマー国家最高顧問との会談(2017/11/14)

http://www.mofa.go.jp/mofaj/sa/seal/mm/page4_003454.html

◇ ミャンマーに対する円借款の供与（事前通報）（2017/11/14）

http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4_005263.html